



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社三十三フィナンシャルグループ  
コード番号 7322 URL <https://www.33fg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 道廣 剛太郎

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 大川 剛志

TEL 059-357-3355

定時株主総会開催予定日 2026年6月25日

配当支払開始予定日

2026年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月18日

特定取引勘定設置の有無

無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	93,787	25.2	16,647	41.7	12,349	42.7
2025年3月期	74,913	10.4	11,751	20.5	8,653	25.3

(注) 包括利益 2026年3月期 28,663百万円 (—%) 2025年3月期 △4,351百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	118.61	—	5.6	0.3	17.7
2025年3月期	83.13	—	4.1	0.2	15.6

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(注) 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	4,584,084	231,174	5.0	2,221.09
2025年3月期	4,510,814	206,011	4.5	1,978.57

(参考) 自己資本 2026年3月期 231,130百万円 2025年3月期 205,971百万円

(注1) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(注2) 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△49,721	△20,851	△3,680	348,108
2025年3月期	9,742	△11,667	△2,123	422,362

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	37.00	—	63.00	100.00	2,614	30.0	1.2
2026年3月期	—	64.00	—	80.00	144.00	3,765	30.3	1.7
2027年3月期(予想)	—	22.00	—	22.00	44.00		30.5	

(注) 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期及び2026年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2027年3月期(予想)については、当該株式分割後の金額を記載しております。

### 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,600	23.6	6,800	19.8	65.34
通期	21,400	28.6	15,000	21.5	144.14

(注) 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2027年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有  
新規1社（社名）三十三地域創生株式会社、除外—社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	104,670,340株	2025年3月期	104,670,340株
② 期末自己株式数	2026年3月期	608,888株	2025年3月期	569,164株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	104,117,456株	2025年3月期	104,089,760株

(注1) 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

(注2) 期末自己株式数には、株式給付信託（BBT-RS）が保有する当社株式数（2026年3月期525,528株、2025年3月期496,800株）を含めております。

(注3) 期中平均株式数を算定するにあたり、株式給付信託（BBT-RS）が保有する当社株式の期中平均株式数（2026年3月期475,972株、2025年3月期513,072株）を控除する自己株式を含めております。

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	3,708	9.8	3,355	10.1	3,366	10.2	3,352	10.2
2025年3月期	3,376	52.0	3,048	60.1	3,054	60.1	3,041	60.6

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	32.19	—
2025年3月期	29.21	—

(注) 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	131,237	130,580	99.4	1,254.84
2025年3月期	131,186	130,732	99.6	1,255.82

(参考) 自己資本 2026年3月期 130,580百万円 2025年3月期 130,732百万円

(注1) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2) 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	2
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 連結貸借対照表 .....	3
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	5
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(企業結合等関係) .....	11
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	15

※2026年3月期決算説明資料

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当期の経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績

当期における連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息が増加したことなどから、前年度比188億74百万円増加し937億87百万円となりました。経常費用は、預金利息が増加したことなどから、前年度比139億78百万円増加し771億40百万円となりました。この結果、経常利益は、前年度比48億96百万円増加し166億47百万円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年度比36億96百万円増加し123億49百万円となりました。

セグメントごとの損益状況は、「銀行業」の経常収益は、前年度比158億49百万円増加し762億28百万円、セグメント利益（経常利益）は、前年度比48億5百万円増加し164億94百万円となりました。また、「リース業」の経常収益は、前年度比26億82百万円増加し176億25百万円、セグメント利益（経常利益）は、前年度比2億58百万円減少し1億48百万円、「その他」の経常収益は、前年度比3億27百万円増加し63億62百万円、セグメント利益（経常利益）は、前年度比4億70百万円増加し39億89百万円となりました。

#### ② 今後の見通し

2026年度通期の連結業績予想につきましては、経常利益214億円、親会社株主に帰属する当期純利益150億円を見込んでおります。

### （2）当期の財政状態の概況

#### ① 資産・負債等の状況

総資産は、前年度末比732億円増加し4兆5,840億円となりました。また、純資産は、前年度末比251億円増加し、2,311億円となりました。

預金等（譲渡性預金を含む）は、前年度末比624億円増加し3兆9,956億円、貸出金は、前年度末比1,105億円増加し3兆1,249億円、有価証券は、前年度末比351億円増加し9,849億円となりました。

#### ② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、貸出金が増加したことなどから、497億円のマイナス（前年度比594億円減少）となりました。

また、投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出が売却・償還による収入を上回ったことなどから、208億円のマイナス（前年度比91億円減少）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出等により、36億円のマイナス（前年度比15億円減少）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前年度比742億円減少し3,481億円となりました。

### （3）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を最重要施策の一つとして位置づけ、内部留保の充実による自己資本の向上と長期安定的な経営基盤の拡充を図りつつ、安定的な配当を継続することを基本方針としております。この基本方針を前提として、安定配当72円（株式分割後18円）を維持しつつ、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向30%を目安とする株主還元方針を策定しております。

2026年3月期の期末配当につきましては、上記の株主還元方針及び2026年3月期の業績を踏まえ、1株当たり16円増配し80円を予定しております。これにより2026年3月期の年間配当金は144円となり、配当性向は30.3%になります。

なお、次期の配当につきましては、上記の株主還元方針に沿い、1株当たり年間配当金44円（うち中間配当金22円）を予定しております。

（注） 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。当期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。次期については、当該株式分割後の金額を記載しております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間の比較可能性等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。なお、国際会計基準の適用につきましては、今後の我が国における会計基準の動向等を勘案し対応を検討してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	428,222	353,767
買入金銭債権	1,667	932
商品有価証券	50	35
金銭の信託	125	356
有価証券	949,762	984,918
貸出金	3,014,371	3,124,922
外国為替	6,255	5,863
リース債権及びリース投資資産	30,371	34,160
その他資産	47,678	51,788
有形固定資産	22,934	22,160
建物	11,165	11,357
土地	8,191	7,915
建設仮勘定	258	140
その他の有形固定資産	3,319	2,747
無形固定資産	4,543	5,675
ソフトウェア	3,673	3,726
ソフトウェア仮勘定	703	1,783
その他の無形固定資産	166	165
退職給付に係る資産	5,587	7,464
繰延税金資産	4,520	470
支払承諾見返	14,164	10,167
貸倒引当金	△19,439	△18,598
資産の部合計	4,510,814	4,584,084
<b>負債の部</b>		
預金	3,859,158	3,798,777
譲渡性預金	73,992	196,855
借入金	304,159	282,548
外国為替	4	—
その他負債	49,997	57,652
賞与引当金	1,000	1,041
退職給付に係る負債	120	144
役員退職慰労引当金	55	46
株式給付引当金	208	136
睡眠預金払戻損失引当金	140	88
偶発損失引当金	943	1,004
繰延税金負債	857	4,445
支払承諾	14,164	10,167
負債の部合計	4,304,803	4,352,910

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	48,553	48,553
利益剰余金	147,698	156,727
自己株式	△280	△463
株主資本合計	205,971	214,817
その他有価証券評価差額金	△1,839	12,999
繰延ヘッジ損益	△4	△1
退職給付に係る調整累計額	1,844	3,315
その他の包括利益累計額合計	0	16,312
非支配株主持分	39	44
純資産の部合計	206,011	231,174
負債及び純資産の部合計	4,510,814	4,584,084

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	74,913	93,787
資金運用収益	38,833	51,972
貸出金利息	31,877	41,818
有価証券利息配当金	5,851	8,324
預け金利息	1,040	1,766
その他の受入利息	63	62
役務取引等収益	15,182	15,638
その他業務収益	1,911	1,822
その他経常収益	18,986	24,354
償却債権取立益	0	0
その他の経常収益	18,986	24,354
経常費用	63,162	77,140
資金調達費用	3,015	9,834
預金利息	2,574	8,343
譲渡性預金利息	131	790
債券貸借取引支払利息	99	115
借入金利息	180	517
その他の支払利息	29	66
役務取引等費用	4,197	4,401
その他業務費用	3,050	6,024
営業経費	37,103	38,542
その他経常費用	15,794	18,338
貸倒引当金繰入額	1,749	1,668
その他の経常費用	14,045	16,670
経常利益	11,751	16,647
特別利益	382	239
固定資産処分益	99	239
子会社株式売却益	282	—
特別損失	360	418
固定資産処分損	264	261
減損損失	96	156
段階取得に係る差損	—	0
税金等調整前当期純利益	11,773	16,468
法人税、住民税及び事業税	2,897	4,331
法人税等調整額	221	△213
法人税等合計	3,119	4,117
当期純利益	8,654	12,350
非支配株主に帰属する当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	8,653	12,349

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	8,654	12,350
その他の包括利益	△13,005	16,312
その他有価証券評価差額金	△14,540	14,838
繰延ヘッジ損益	7	3
退職給付に係る調整額	1,527	1,470
包括利益	△4,351	28,663
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△4,352	28,662
非支配株主に係る包括利益	0	0

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	49,254	141,162	△315	200,101
当期変動額					
剰余金の配当			△2,118		△2,118
親会社株主に帰属する 当期純利益			8,653		8,653
自己株式の取得				△4	△4
自己株式の処分				40	40
連結範囲の変動		△700			△700
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△700	6,535	35	5,870
当期末残高	10,000	48,553	147,698	△280	205,971

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	12,701	△12	317	13,005	38	213,145
当期変動額						
剰余金の配当						△2,118
親会社株主に帰属する 当期純利益						8,653
自己株式の取得						△4
自己株式の処分						40
連結範囲の変動						△700
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△14,540	7	1,527	△13,005	0	△13,005
当期変動額合計	△14,540	7	1,527	△13,005	0	△7,134
当期末残高	△1,839	△4	1,844	0	39	206,011

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	48,553	147,698	△280	205,971
当期変動額					
剰余金の配当			△3,320		△3,320
親会社株主に帰属する 当期純利益			12,349		12,349
自己株式の取得				△359	△359
自己株式の処分				176	176
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	9,029	△183	8,845
当期末残高	10,000	48,553	156,727	△463	214,817

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	△1,839	△4	1,844	0	39	206,011
当期変動額						
剰余金の配当						△3,320
親会社株主に帰属する 当期純利益						12,349
自己株式の取得						△359
自己株式の処分						176
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	14,838	3	1,470	16,312	4	16,317
当期変動額合計	14,838	3	1,470	16,312	4	25,163
当期末残高	12,999	△1	3,315	16,312	44	231,174

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当連結会計年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	11,773	16,468
減価償却費	4,369	4,414
減損損失	96	156
のれん償却額	—	3
貸倒引当金の増減（△）	△760	△841
賞与引当金の増減額（△は減少）	22	41
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	249	258
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△6	24
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△2	△9
株式給付引当金の増減額（△は減少）	1	△72
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	△33	△52
偶発損失引当金の増減（△）	258	61
資金運用収益	△38,833	△51,972
資金調達費用	3,015	9,834
有価証券関係損益（△）	△45	368
金銭の信託の運用損益（△は運用益）	△8	△12
固定資産処分損益（△は益）	164	22
貸出金の純増（△）減	△85,685	△110,550
預金の純増減（△）	52,592	△60,380
譲渡性預金の純増減（△）	△7,210	122,863
借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	12,814	△21,610
預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減	△3,773	264
コールローン等の純増（△）減	△230	735
商品有価証券の純増（△）減	49	15
外国為替（資産）の純増（△）減	△1,090	391
外国為替（負債）の純増減（△）	1	△4
リース債権及びリース投資資産の純増（△）減	△2,394	△3,825
資金運用による収入	36,358	50,814
資金調達による支出	△2,089	△7,613
その他	32,228	4,810
小計	11,831	△45,397
法人税等の支払額	△2,273	△4,329
法人税等の還付額	184	5
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,742	△49,721
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△131,858	△239,125
有価証券の売却による収入	37,177	132,053
有価証券の償還による収入	84,995	91,605
金銭の信託の増加による支出	△5,125	△233
金銭の信託の減少による収入	5,000	—
有形固定資産の取得による支出	△2,471	△1,736
無形固定資産の取得による支出	△1,427	△3,741
有形固定資産の売却による収入	339	558
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	—	△64
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の売却による収入	1,893	—
その他	△190	△167
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,667	△20,851

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△2,118	△3,320
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
自己株式の取得による支出	△4	△359
リース債務の返済による支出	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,123	△3,680
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,048	△74,253
現金及び現金同等物の期首残高	426,410	422,362
現金及び現金同等物の期末残高	422,362	348,108

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（企業結合等関係）

取得による企業結合

当社の連結子会社である株式会社三十三銀行は、三十三地域創生株式会社の株式を取得し、同社を連結子会社といたしました。

1. 企業結合の概要

（1）被取得企業の名称及び事業の内容

名称 三十三地域創生株式会社

事業の内容 販路開拓支援業務等

（2）企業結合を行った主な理由

当社グループの地域創生に対する推進体制の更なる強化を目的に、三十三地域創生株式会社を連結子会社といたしました。

（3）企業結合日

2026年3月11日（みなし取得日 2026年3月31日）

（4）企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

（5）結合後企業の名称

名称に変更はありません。

（6）取得した議決権比率

企業結合直前に保有していた議決権比率 1.67%

企業結合日に追加取得した議決権比率 92.03%

取得後の議決権比率 93.70%

（7）取得企業を決定するに至った根拠

現金を対価として株式を取得したためであります。

2. 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2026年3月31日をみなし取得日としているため、当連結会計年度の業績は含まれておりません。

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

企業結合直前に保有していた株式の企業結合日における時価 0百万円

追加取得の対価 現金 64百万円

---

取得原価 64百万円

4. 被取得企業の取得原価と取得するに至った取引ごとの取得原価の合計額との差額

段階取得に係る差損 0百万円

5. 主要な取得関連費用の内容及び金額

該当事項はありません。

6. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

（1）発生したのれん

3百万円

（2）発生原因

被取得企業の取得原価が企業結合時の時価純資産額を上回ったため発生したものであります。

(3) 償却方法及び償却期間

重要性が乏しいため、当連結会計年度の費用として一括償却しております。

7. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	68百万円
固定資産	0百万円
繰延資産	1百万円
<u>資産合計</u>	<u>69百万円</u>
流動負債	4百万円
<u>負債合計</u>	<u>4百万円</u>

8. 企業結合が連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

影響の概算額に重要性が乏しいため、記載を省略しております。

共通支配下の取引等

1. 企業結合の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

(吸収合併存続会社)

名称 三十三リース株式会社

事業の内容 リース業務

(吸収合併消滅会社)

名称 三重リース株式会社

事業の内容 リース業務

(2) 企業結合日

2025年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

三十三リース株式会社を吸収合併存続会社、三重リース株式会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

三十三リース株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

本件合併は、三十三リース株式会社と三重リース株式会社がこれまで培ってきた顧客基盤やノウハウの融合等を通じて収益機会の拡大を図るとともに、業務運営の効率化を進めることにより、更なる経営基盤の強化を図ることを目的としております。

2. 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引等として処理しております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、銀行業務を中核に、リース業務等の金融サービスに係る事業を行っております。

従いまして、当社グループは、連結会社の事業の内容によるサービス別のセグメントから構成されており、「銀行業」及び「リース業」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務、貸出業務、内国為替業務、外国為替業務、国債・投資信託・保険の窓販、社債の受託及び登録業務等を行っております。「リース業」は、リース業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。セグメント間の取引は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの経常収益、利益、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	75,382	17,181	92,564	1,681	94,245	△457	93,787
セグメント間の内部経常収益	845	444	1,289	4,681	5,970	△5,970	—
計	76,228	17,625	93,853	6,362	100,216	△6,428	93,787
セグメント利益	16,494	148	16,642	3,989	20,631	△3,984	16,647
セグメント資産	4,553,594	55,343	4,608,937	145,137	4,754,075	△169,990	4,584,084
セグメント負債	4,325,362	51,552	4,376,915	9,583	4,386,498	△33,588	4,352,910
その他の項目							
減価償却費	4,081	344	4,425	44	4,470	△55	4,414
資金運用収益	52,389	6	52,396	3,416	55,813	△3,841	51,972
資金調達費用	9,632	364	9,997	2	10,000	△166	9,834
国債等債券償却	36	—	36	—	36	—	36
貸倒引当金繰入額	1,694	—	1,694	52	1,746	△78	1,668
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	5,288	176	5,465	48	5,513	—	5,513

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメント等であり、クレジットカード業、信用保証業を含んでおります。

3. 調整額は、次のとおりであります。

- (1) 外部顧客に対する経常収益の調整額△457百万円は、主にパーチェス法に伴う経常収益調整額であります。
- (2) セグメント利益の調整額△3,984百万円は、パーチェス法に伴う利益調整額△330百万円及びセグメント間取引消去等であります。
- (3) セグメント資産の調整額△169,990百万円は、セグメント間取引消去等であります。
- (4) セグメント負債の調整額△33,588百万円は、セグメント間取引消去等であります。
- (5) 資金運用収益の調整額△3,841百万円は、パーチェス法に伴う資金運用収益調整額81百万円及びセグメント間取引消去等であります。

4. セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,221円9銭
1株当たり当期純利益	118円61銭

(注) 1. 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	231,174
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	44
うち非支配株主持分	百万円	44
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	231,130
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数	千株	104,061

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	12,349
普通株主に帰属しない金額	百万円	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	百万円	12,349
普通株式の期中平均株式数	千株	104,117

4. 株主資本において自己株式として計上されている株式報酬制度に係る信託が保有する当社株式は、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益の算定において、控除する自己株式に含めております。

1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は525千株であります。また、1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は475千株であります。

5. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益につきましては、潜在株式がないので記載しておりません。

(重要な後発事象)

株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更

当社は、2026年2月6日開催の取締役会決議に基づき、2026年4月1日付で株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行いました。

1. 株式分割の実施

(1) 株式分割の目的

株式分割により、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株主・投資家の皆さまにとってより投資しやすい環境を整えることで、株式の流動性の向上と投資家層のさらなる拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2026年3月31日(火曜日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する当社普通株式を、1株につき4株の割合をもって分割いたしました。

なお、今回の株式分割に際し、資本金の額の変更はありません。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	26,167,585株
今回の分割により増加する株式数	78,502,755株
株式分割後の発行済株式総数	104,670,340株
株式分割後の発行可能株式総数	280,000,000株

③ 分割の日程

基準日公告日	2026年3月16日(月曜日)
基準日	2026年3月31日(火曜日)
効力発生日	2026年4月1日(水曜日)

④ 1株当たり情報に及ぼす影響

1株当たり情報に及ぼす影響については、(1株当たり情報)に記載しております。

2. 株式分割に伴う定款の一部変更

(1) 変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づく取締役会決議により、2026年4月1日(水曜日)をもって、当社定款第6条に定める発行可能株式総数を変更いたしました。

(2) 変更の内容

(下線部分に変更箇所を示しております。)

現行定款	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>7千万株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>2億8千万株</u> とする。

当社と株式会社あいちフィナンシャルグループの経営統合に関する基本合意について

当社は、2026年5月13日開催の取締役会において、株式会社あいちフィナンシャルグループ（以下「あいちフィナンシャルグループ」といい、当社とあいちフィナンシャルグループを総称して、以下「両社」といいます。）と、両社間の合併（以下「本合併」といいます。）による経営統合（以下「本経営統合」といいます。）に向け協議・検討を進めていくことについて合意することを決議し、両社間で本経営統合に関する基本合意書を締結いたしました。

#### 1. 本経営統合の目的と基本方針

両社は、以下の基本方針に従い、本経営統合の相乗効果を発揮することにより、愛知県、三重県及び近接地域におけるプレゼンスをこれまで以上に高め、地域経済・社会の持続的発展に貢献するとともに、企業価値の向上を目指してまいります。

（統合の基本方針）

- (1) 両社の強みを相互に最大限活用することで、多様化・高度化するお客さまの経営課題やニーズに対して質の高い金融・非金融サービスを提供し、お客さま、地域とともに成長する、持続可能なビジネスモデルへと進化させてまいります。
- (2) 多様な人材が活躍できる機会の拡大を図ることで、従業員一人ひとりがその価値を最大限に発揮できるようにするとともに、全従業員の働きがい（エンゲージメント）の向上を実現いたします。
- (3) 両社が保有する経営資源の最適な活用によりさらなる効率化・合理化を図ることで、健全な経営基盤を構築し、企業価値の向上を図ってまいります。

#### 2. 本経営統合の方法

両社は、両社の株主総会決議による承認及び本経営統合を行うにあたり必要な関係当局の許認可等を得ることを前提として、2027年4月1日を目処に吸収合併方式による経営統合を実施するべく、本経営統合に向けて、協議・検討を進めてまいります。

#### 3. 統合持株会社の概要

統合持株会社の商号や本店所在地、代表者及び役員構成、組織等につきましては、今後、本経営統合に関する最終契約（以下「本最終契約」といいます。）締結までに両社で協議の上決定いたします。

#### 4. 合併比率

本合併における合併比率は、今後実施するデュー・ディリジェンスの結果及び第三者算定機関による株式価値算定の結果等、諸要素を踏まえて、両社で誠実に協議の上、本最終契約締結までに決定いたします。

#### 5. 統合準備委員会の設置

両社は、「統合準備委員会」を設置し、本経営統合に関する協議を集中的に行ってまいります。

#### 6. 今後のスケジュール

2026年9月（予定）	本最終契約締結 本合併に関する吸収合併契約締結
2026年12月（予定）	両社臨時株主総会決議日
2027年4月1日（予定）	本合併の効力発生日

（注）上記は現時点における予定であり、両社の今後の協議等によって変更になる場合がございます。また、本経営統合の実行にあたっては、必要となる関係当局の許認可等が得られることを前提としていますが、当該許認可等の取得状況等によって、本経営統合の日程が遅延する事由が生じた場合には、速やかに公表いたします。

7. 両社の概要 (2025年12月末時点)

商号	株式会社あいちフィナンシャルグループ	株式会社三十三フィナンシャルグループ
本店所在地	愛知県名古屋市中区栄三丁目14番12号	三重県松阪市京町510番地
代表者の 役職・氏名	代表取締役社長執行役員 伊藤 行記	代表取締役社長 道廣 剛太郎
事業内容	銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに付帯関連する一切の業務、並びに銀行法により銀行持株会社が営むことができる業務	銀行、その他銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに付帯関連する一切の業務
資本金	200億円	100億円
設立年月日	2022年10月3日	2018年4月2日
発行済 株式総数	普通株式 49,124,671株	普通株式 26,167,585株
決算期	3月31日	3月31日
総資産 (連結)	7兆487億円	4兆5,721億円
預金等残高 (単体)	6兆149億円 (あいち銀行単体)	3兆9,949億円 (三十三銀行単体)
貸出金残高 (単体)	5兆118億円 (あいち銀行単体)	3兆1,396億円 (三十三銀行単体)
従業員数 (連結) (2025年 9月末時点)	2,647人	2,376人
店舗数 (2025年 9月末時点)	190店舗	172店舗

(注) あいちフィナンシャルグループ、三十三フィナンシャルグループの店舗数はそれぞれあいち銀行、三十三銀行の店舗数を記載しています。

# 2026年3月期決算説明資料

株式会社三十三フィナンシャルグループ

## 【 目 次 】

I. 2026年3月期決算ハイライト	1
(1) 損益状況	1
(2) 主要勘定の状況	3
(3) 自己資本比率の状況	4
(4) 金融再生法開示債権の状況	5
(5) 有価証券の評価損益	6
(6) 業績予想	7
(7) 配当の状況	7
II. 2026年3月期決算の概況	8
(1) 損益状況	8
(2) 業務純益	10
(3) 利鞘	10
(4) 有価証券関係損益	11
(5) 自己資本比率（国内基準）	12
(6) ROE	12
III. 貸出金等の状況	13
(1) 貸出金の残高	13
(2) 預金等の残高	13
(3) 個人預かり資産の残高	13
(4) 貸倒引当金	13
(5) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況	14
(6) 金融再生法開示債権の保全状況	14
(7) 開示基準別の分類・保全状況	15
(8) 業種別貸出金の残高	16
IV. 有価証券の評価損益	17
(1) 有価証券の評価基準	17
(2) 評価損益	17
V. 参考資料	18
三十三銀行単体 財務諸表	18

## I. 2026年3月期決算ハイライト

## (1) 損益状況

## ①三十三フィナンシャルグループ【連結】

- [1] 連結粗利益は、[2] 資金利益が増加したことから、前期比35億円増益の491億円となりました。
- [10] 経常利益は、連結粗利益の増加に加え、[8] 株式等関係損益が増加したことから、前期比48億円増益の166億円となりました。
- [16] 親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比36億円増益の123億円となりました。

これらの増減は、主に子銀行の三十三銀行の増加もしくは減少を要因としたものであります。

(単位：百万円)

		2026年3月期		2025年3月期	
				2025年3月期比	
連結粗利益	1	49,174	3,510	45,664	
資金利益	2	42,138	6,320	35,818	
役務取引等利益	3	11,237	253	10,984	
その他業務利益	4	△ 4,201	△ 3,062	△ 1,139	
国債等債券損益	5	△ 5,968	△ 2,988	△ 2,980	
営業経費(△)	6	38,542	1,439	37,103	
信用コスト(△)	7	2,022	△ 172	2,194	
株式等関係損益	8	5,600	2,575	3,025	
その他	9	2,437	78	2,359	
経常利益	10	16,647	4,896	11,751	
特別損益	11	△ 178	△ 199	21	
税金等調整前当期純利益	12	16,468	4,695	11,773	
法人税等合計(△)	13	4,117	998	3,119	
当期純利益	14	12,350	3,696	8,654	
非支配株主に帰属する当期純利益(△)	15	0	0	0	
親会社株主に帰属する当期純利益	16	12,349	3,696	8,653	

## ②三十三銀行【単体】

- [1] 業務粗利益は、[3] 資金利益が貸出金利息を中心に増加したことから、前期比40億円増益の495億円となりました。  
また、[1] 業務粗利益から[6] 国債等債券損益を控除した[2] コア業務粗利益は、前期比67億円増益の555億円となりました。
- [8] 実質業務純益は前期比25億円増益の126億円、  
[9] コア業務純益は前期比53億円増益の186億円となりました。
- [17] 経常利益は、[16] 株式等関係損益が増加したことなどから、前期比48億円増益の164億円となりました。
- [21] 当期純利益は、前期比42億円増益の122億円となりました。

(単位：百万円)

		2026年3月期		2025年3月期	
				2025年3月期比	
業務粗利益	1	49,534	4,016	45,518	
(除く国債等債券損益)	2	55,510	6,778	48,732	
資金利益	3	42,757	6,243	36,514	
役務取引等利益	4	10,984	607	10,377	
その他業務利益	5	△ 4,207	△ 2,835	△ 1,372	
国債等債券損益	6	△ 5,975	△ 2,762	△ 3,213	
経費(除く臨時処理分)(△)	7	36,871	1,442	35,429	
実質業務純益(注1)	8	12,662	2,573	10,089	
コア業務純益(注2)	9	18,638	5,336	13,302	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	10	19,420	6,118	13,302	
一般貸倒引当金繰入額(△)	11	△ 414	189	△ 603	
業務純益	12	13,076	2,384	10,692	
臨時損益	13	3,380	2,425	955	
うち不良債権処理額(△)	14	2,457	△ 283	2,740	
個別貸倒引当金繰入額(△)	15	2,108	△ 198	2,306	
うち株式等関係損益	16	5,856	2,170	3,686	
経常利益	17	16,456	4,809	11,647	
特別損益	18	△ 252	268	△ 520	
税引前当期純利益	19	16,204	5,077	11,127	
法人税等合計(△)	20	3,971	874	3,097	
当期純利益	21	12,232	4,203	8,029	
信用コスト(△)	22	2,043	△ 93	2,136	

(注1) 実質業務純益 = 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益

(2) 主要勘定の状況

①貸出金の残高

- 貸出金残高は、前期末比1,094億円増加し3兆1,466億円となりました。
- 中小企業等貸出残高は、前期末比792億円増加し2兆5,602億円となりました。

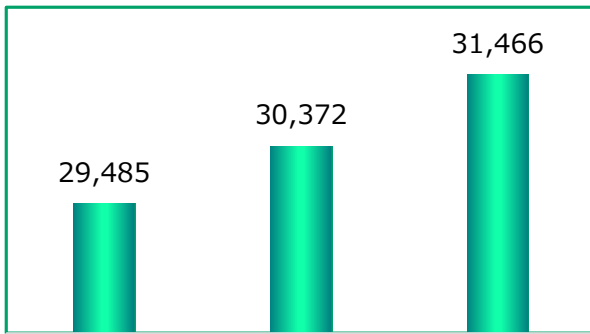
三十三銀行【単体】

(単位：億円)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
貸出金	31,466	1,094	30,372
うち中小企業等貸出	25,602	792	24,810
うち消費者ローン	9,183	187	8,996

貸出金

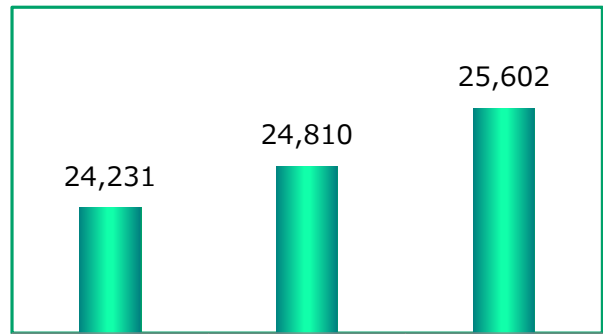
(億円)



2024年3月末 2025年3月末 2026年3月末

中小企業等貸出

(億円)



2024年3月末 2025年3月末 2026年3月末

②預金等の残高

- 預金等残高は、前期末比614億円増加し4兆51億円となりました。

三十三銀行【単体】

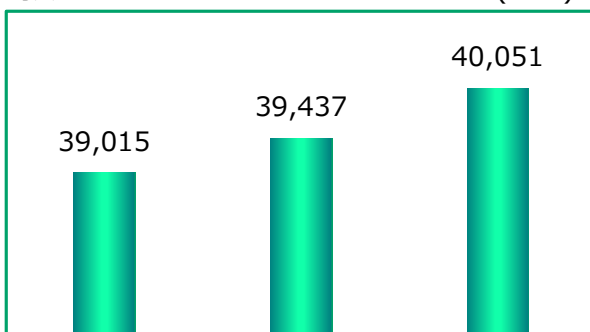
(単位：億円)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
預金等	40,051	614	39,437
うち個人預金	26,663	△ 5	26,668

(注) 譲渡性預金を含んでおります。

預金等

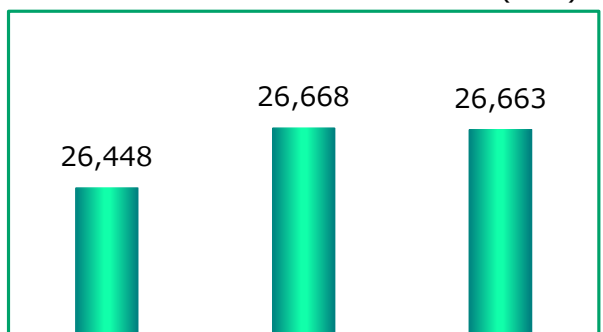
(億円)



2024年3月末 2025年3月末 2026年3月末

個人預金

(億円)



2024年3月末 2025年3月末 2026年3月末

(3) 自己資本比率の状況

- 三十三フィナンシャルグループ【連結】の自己資本比率は、前期末比0.07ポイント低下し8.41%となりました。
- 三十三銀行【単体】の自己資本比率は、前期末比0.09ポイント低下し8.09%となりました。

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：億円、%)

	2026年3月末		2025年3月末
	2025年3月末比		
自己資本比率	8.41	△ 0.07	8.48
自己資本の額	2,102	74	2,028
リスクアセット等の額	24,984	1,079	23,905

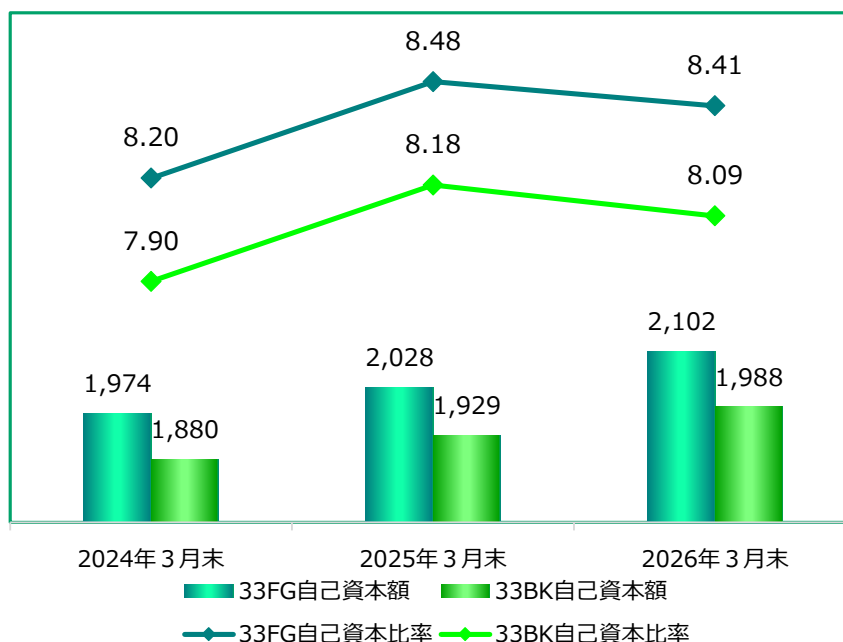
②三十三銀行【単体】

(単位：億円、%)

	2026年3月末		2025年3月末
	2025年3月末比		
自己資本比率	8.09	△ 0.09	8.18
自己資本の額	1,988	59	1,929
リスクアセット等の額	24,558	978	23,580

自己資本額・自己資本比率

(億円、%)



(4) 金融再生法開示債権の状況

- 三十三フィナンシャルグループ【連結】の開示債権残高は、前期末比98億円減少し622億円、総与信残高に対する比率は、前期末比0.38ポイント低下し1.96%となりました。
- 三十三銀行【単体】の開示債権残高は、前期末比95億円減少し612億円、総与信残高に対する比率は、前期末比0.38ポイント低下し1.91%となりました。

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：億円、%)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
開示債権合計	622	△ 98	720
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	164	11	153
危険債権	426	△ 70	496
要管理債権	31	△ 39	70
総与信残高	31,729	1,065	30,664
開示債権比率	1.96	△ 0.38	2.34

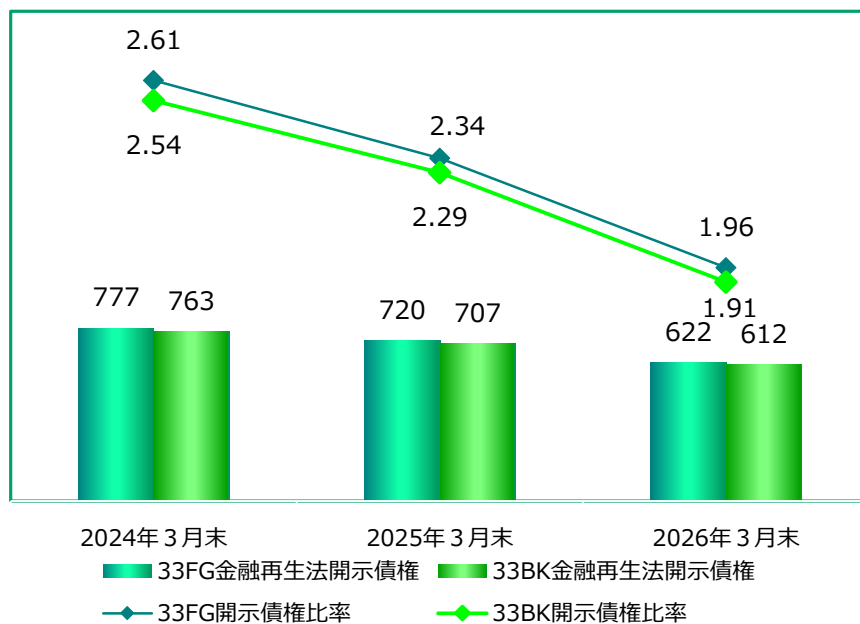
②三十三銀行【単体】

(単位：億円、%)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
開示債権合計	612	△ 95	707
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	160	13	147
危険債権	419	△ 70	489
要管理債権	31	△ 39	70
総与信残高	31,939	1,055	30,884
開示債権比率	1.91	△ 0.38	2.29

開示債権額・開示債権比率

(億円、%)



## (5) 有価証券の評価損益

- 三十三フィナンシャルグループ【連結】の有価証券の評価損益は、前期末比219億円増加し、184億円となりました。
- 三十三銀行【単体】の有価証券の評価損益は、前期末比212億円増加し、249億円となりました。

## ①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：億円)

	2026年3月末		2025年3月末	
		2025年3月末比		
その他有価証券	184	219	△	35
株式	614	259		355
債券	△ 404	△ 68	△	336
その他	△ 25	30	△	55

## ②三十三銀行【単体】

(単位：億円)

	2026年3月末		2025年3月末	
		2025年3月末比		
その他有価証券	249	212		37
株式	670	250		420
債券	△ 398	△ 71	△	327
その他	△ 22	33	△	55

(6) 業績予想

- 三十三フィナンシャルグループ【連結】の2027年3月期の業績予想につきましては、経常利益214億円、親会社株主に帰属する当期純利益150億円としております。
- 三十三銀行【単体】の2027年3月期の業績予想につきましては、経常利益218億円、当期純利益154億円、実質業務純益210億円、コア業務純益220億円、業務純益217億円としております。

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2026年9月期		2025年9月期 (実績)	2027年3月期		2026年3月期 (実績)
	(予想)	2025年9月期比		(予想)	2026年3月期比	
経常利益	9,600	1,832	7,768	21,400	4,753	16,647
親会社株主に帰属する 当期(中間)純利益	6,800	1,126	5,674	15,000	2,651	12,349

②三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

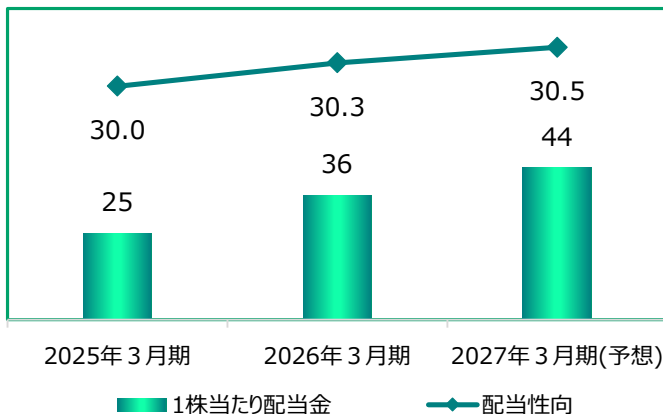
	2026年9月期		2025年9月期 (実績)	2027年3月期		2026年3月期 (実績)
	(予想)	2025年9月期比		(予想)	2026年3月期比	
経常利益	10,000	2,092	7,908	21,800	5,344	16,456
当期(中間)純利益	7,000	1,182	5,818	15,400	3,168	12,232
実質業務純益	9,200	3,103	6,097	21,000	8,338	12,662
コア業務純益	10,200	1,575	8,625	22,000	3,362	18,638
業務純益	9,500	3,485	6,015	21,700	8,624	13,076

(7) 配当の状況

- 2026年3月期の配当金につきましては、期末配当金を1株当たり配当予想64円から16円増配の80円(株式分割後20円)とし、年間144円(株式分割後36円)、配当性向30.3%を予定しております。
- 2027年3月期の配当金につきましては、年間44円、配当性向30.5%を予定しております。

	2027年3月期 (予想)	2026年3月期
1株当たり配当金	44円00銭	36円00銭
中間配当金	22円00銭	16円00銭
期末配当金	22円00銭	20円00銭

1株当たり配当金・配当性向 (円、%)



株主還元方針

当社は、株主のみなさまに対する利益還元を最重要施策の一つとして位置づけ、内部留保の充実による自己資本の向上と長期安定的な経営基盤の拡充を図りつつ、安定的な配当を継続することを基本方針としております。この基本方針を前提として、安定配当18円を維持しつつ、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向30%を目安に株主のみなさまに対する利益還元を実施いたします。

(注) 2026年4月1日に実施した株式分割を考慮した1株当たり配当金を記載しております。

## Ⅱ. 2026年3月期決算の概況

## (1) 損益状況

## ①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

		2026年3月期	2025年3月期比	2025年3月期
連	結 粗 利 益	49,174	3,510	45,664
	資 金 利 益	42,138	6,320	35,818
	役 務 取 引 等 利 益	11,237	253	10,984
	そ の 他 業 務 利 益	△ 4,201	△ 3,062	△ 1,139
	国 債 等 債 券 損 益	△ 5,968	△ 2,988	△ 2,980
営	業 経 費 (△)	38,542	1,439	37,103
信	用 コ ス ト (△)	2,022	△ 172	2,194
	貸 出 金 償 却 (△)	3	△ 7	10
	一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (△)	△ 413	197	△ 610
	個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (△)	2,081	△ 279	2,360
	偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額 (△)	262	△ 107	369
	そ の 他 (△)	88	23	65
	償 却 債 権 取 立 益	0	0	0
株	式 等 関 係 損 益	5,600	2,575	3,025
	そ の 他	2,437	78	2,359
経	常 利 益	16,647	4,896	11,751
特	別 損 益	△ 178	△ 199	21
税	金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	16,468	4,695	11,773
	法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 (△)	4,331	1,434	2,897
	法 人 税 等 調 整 額 (△)	△ 213	△ 434	221
法	人 税 等 合 計 (△)	4,117	998	3,119
当	期 純 利 益	12,350	3,696	8,654
	非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益 (△)	0	0	0
	親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	12,349	3,696	8,653

(連結対象会社数)

(単位：社)

連 結 子 会 社 数	25	9	0	9
-------------	----	---	---	---

(注) 三十三地域創生株式会社は、2026年3月11日付で株式取得により子会社としたことから、2026年3月期より連結の範囲に含めております。

三重リース株式会社は、2025年4月1日付で三十三リース株式会社を存続会社とする吸収合併により、2026年3月期より連結の範囲から除外しております。

②三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

		2026年3月期	2025年3月期比	2025年3月期
業 務 粗 利 益	1	49,534	4,016	45,518
( 除 く 国 債 等 債 券 損 益 )	2	( 55,510 )	( 6,778 )	( 48,732 )
資 金 利 益	3	42,757	6,243	36,514
役 務 取 引 等 利 益	4	10,984	607	10,377
そ の 他 業 務 利 益	5	△ 4,207	△ 2,835	△ 1,372
国 債 等 債 券 損 益	6	△ 5,975	△ 2,762	△ 3,213
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 ) (△)	7	36,871	1,442	35,429
人 件 費 (△)	8	19,758	473	19,285
物 件 費 (△)	9	15,216	861	14,355
税 金 (△)	10	1,896	108	1,788
実 質 業 務 純 益 (注1)	11	12,662	2,573	10,089
コ ア 業 務 純 益 (注2)	12	18,638	5,336	13,302
コ ア 業 務 純 益 (除 く 投 資 信 託 解 約 損 益)	13	19,420	6,118	13,302
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (1) (△)	14	△ 414	189	△ 603
業 務 純 益	15	13,076	2,384	10,692
臨 時 損 益	16	3,380	2,425	955
不 良 債 権 処 理 額 (2) (△)	17	2,457	△ 283	2,740
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (△)	18	2,108	△ 198	2,306
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額 (△)	19	262	△ 107	369
そ の 他 (△)	20	86	22	64
償 却 債 権 取 立 益 (3)	21	0	0	0
株 式 等 関 係 損 益	22	5,856	2,170	3,686
そ の 他 臨 時 損 益	23	△ 18	△ 27	9
経 常 利 益	24	16,456	4,809	11,647
特 別 損 益	25	△ 252	268	△ 520
う ち 固 定 資 産 処 分 損 益	26	△ 83	92	△ 175
う ち 減 損 損 失 (△)	27	169	5	164
う ち 子 会 社 株 式 売 却 損 (△)	28	—	△ 181	181
税 引 前 当 期 純 利 益	29	16,204	5,077	11,127
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 (△)	30	4,032	1,029	3,003
法 人 税 等 調 整 額 (△)	31	△ 60	△ 154	94
法 人 税 等 合 計 (△)	32	3,971	874	3,097
当 期 純 利 益	33	12,232	4,203	8,029

信 用 コ ス ト ((1)+(2)-(3)) (△)	34	2,043	△ 93	2,136
-----------------------------	----	-------	------	-------

(注1) 実質業務純益=業務純益(一般貸倒引当金繰入前)

(注2) コア業務純益=実質業務純益-国債等債券損益

(2) 業務純益

三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
実質業務純益	12,662	2,573	10,089
職員一人当たり(千円)	5,696	1,304	4,392
コア業務純益	18,638	5,336	13,302
職員一人当たり(千円)	8,384	2,593	5,791
業務純益	13,076	2,384	10,692
職員一人当たり(千円)	5,882	1,228	4,654

(3) 利鞘

【全体】

三十三銀行【単体】

(単位：%)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
資金運用利回(A)	1.19	0.29	0.90
貸出金利回(B)	1.35	0.29	1.06
有価証券利回	0.89	0.22	0.67
資金調達原価(C)	1.08	0.19	0.89
預金等原価(D)	1.15	0.18	0.97
預金等利回	0.23	0.17	0.06
経費率	0.92	0.02	0.90
預貸金利鞘(B) - (D)	0.20	0.11	0.09
総資金利鞘(A) - (C)	0.11	0.10	0.01

【国内業務部門】

三十三銀行【単体】

(単位：%)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
資金運用利回(A)	1.16	0.30	0.86
貸出金利回(B)	1.35	0.29	1.06
有価証券利回	0.86	0.27	0.59
資金調達原価(C)	1.07	0.19	0.88
預金等原価(D)	1.14	0.18	0.96
預金等利回	0.22	0.16	0.06
経費率	0.91	0.02	0.89
預貸金利鞘(B) - (D)	0.21	0.11	0.10
総資金利鞘(A) - (C)	0.09	0.11	△ 0.02

## (4) 有価証券関係損益

## ①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期
			2025年3月期比
国債等債券損益(5勘定戻)	△	5,968	△ 2,988
売却益		—	—
償還益		54	△ 15
売却損(△)		5,987	5,190
償還損(△)		—	△ 2,235
償却(△)		36	20
株式等関係損益(3勘定戻)		5,600	2,575
売却益		6,159	2,625
売却損(△)		559	125
償却(△)		—	△ 75

## ②三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月期		2025年3月期
			2025年3月期比
国債等債券損益(5勘定戻)	△	5,975	△ 2,762
売却益		—	—
償還益		54	△ 15
売却損(△)		5,993	5,258
償還損(△)		—	△ 2,531
償却(△)		36	20
株式等関係損益(3勘定戻)		5,856	2,170
売却益		6,404	2,260
売却損(△)		548	126
償却(△)		—	△ 36

(5) 自己資本比率(国内基準)

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位:百万円、%)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
自己資本比率	8.41	△ 0.07	8.48
自己資本の額	210,256	7,362	202,894
リスクアセット等の額	2,498,498	107,956	2,390,542
総所要自己資本額	99,939	4,318	95,621

②三十三銀行【単体】

(単位:百万円、%)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
自己資本比率	8.09	△ 0.09	8.18
自己資本の額	198,820	5,908	192,912
リスクアセット等の額	2,455,835	97,801	2,358,034
総所要自己資本額	98,233	3,912	94,321

(注) 「総所要自己資本額」は、「リスクアセット等の額」に4%を乗じた金額であります。

(6) ROE

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位:%)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
当期純利益ベース	5.65	1.53	4.12

②三十三銀行【単体】

(単位:%)

	2026年3月期		2025年3月期
		2025年3月期比	
業務純益ベース	6.13	0.96	5.17
当期純利益ベース	5.73	1.85	3.88

(注1) 分母となる自己資本は(期首純資産の部合計+期末純資産の部合計)÷2により算出しております。

(注2) 三十三フィナンシャルグループ【連結】の純資産の部合計は非支配株主持分を控除しております。

### Ⅲ. 貸出金等の状況

#### (1) 貸出金の残高

##### 三十三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
貸出金	3,146,616	109,411	3,037,205
うち中小企業等貸出残高	2,560,286	79,207	2,481,079
(中小企業等貸出比率)	( 81.3 )	( △ 0.3 )	( 81.6 )
うち消費者ローン	918,328	18,633	899,695
うち住宅ローン	879,619	15,619	864,000
うちその他ローン	38,709	3,014	35,695
貸出金(平残)	3,104,765	110,121	2,994,644

#### (2) 預金等の残高

##### 三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
預金等	4,005,145	61,371	3,943,774

(注) 譲渡性預金を含んでおります。

#### (3) 個人預かり資産の残高

##### 三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
個人預かり資産	3,944,759	190,388	3,754,371
個人預金	2,666,363	△ 504	2,666,867
投資信託(含むファンドラップ)	162,728	35,112	127,616
保険(注)	1,104,898	151,682	953,216
公共債	10,769	4,099	6,670

(注) 保険は、一時払個人年金保険及び一時払終身保険等の販売累計額であります。

#### (4) 貸倒引当金

##### ①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
貸倒引当金	18,598	△ 841	19,439
一般貸倒引当金	3,293	△ 414	3,707
個別貸倒引当金	15,304	△ 428	15,732

##### ②三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
貸倒引当金	16,839	△ 550	17,389
一般貸倒引当金	3,039	△ 414	3,453
個別貸倒引当金	13,800	△ 135	13,935

(5) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円、%)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,474	1,079	15,395
危険債権	42,634	△ 6,978	49,612
要管理債権	3,154	△ 3,870	7,024
三月以上延滞債権	162	△ 122	284
貸出条件緩和債権	2,991	△ 3,748	6,739
合計(A)	62,263	△ 9,770	72,033
正常債権	3,110,690	116,310	2,994,380
総与信残高(B)	3,172,954	106,540	3,066,414
総与信残高比(A) / (B)	1.96	△ 0.38	2.34

②三十三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	16,083	1,298	14,785
危険債権	41,992	△ 6,963	48,955
要管理債権	3,152	△ 3,869	7,021
三月以上延滞債権	162	△ 120	282
貸出条件緩和債権	2,990	△ 3,749	6,739
合計(C)	61,229	△ 9,534	70,763
正常債権	3,132,747	115,087	3,017,660
総与信残高(D)	3,193,977	105,554	3,088,423
総与信残高比(C) / (D)	1.91	△ 0.38	2.29

(6) 金融再生法開示債権の保全状況

三十三銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2026年3月末		2025年3月末
		2025年3月末比	
保全額(E)	55,767	△ 5,281	61,048
貸倒引当金	13,887	△ 203	14,090
担保保証等	41,880	△ 5,077	46,957
保全率(E) / (C)	91.0	4.8	86.2

(7) 開示基準別の分類・保全状況

三十三銀行【単体】

(2026年3月末)

(単位：億円)

自己査定結果 対象：総与信(注2)					金融再生法に基づく開示債権及びリスク管理債権 対象：総与信 ※要管理債権、三月以上延滞債権及び 貸出条件緩和債権は貸出金のみ				
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・ 保証 による 保全額	引当額	保全率 (注4)	
	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先 16	11	4	— (0)	— (9)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権  160 <97>	90	70	100.00%	
実質破綻先 144	104	40	— (6)	— (53)					
破綻懸念先 419	298	85	36 (67)		危険債権 419	316	67	91.40%	
要 注 意 先	要管理先 38	6	31		要管理 債権 31	三月以上 延滞債権 1	1	0	84.66%
						貸出条件 緩和債権 29	10	1	38.83%
	要管理先 以外の 要 注 意 先 1,556	629	926		小 計 612 <549>	418	138	91.07%	
正常先 29,764	29,764			正常債権  31,327	総与信に占める金融再生法に 基づく開示債権及びリスク 管理債権(小計)の割合 1.91% <1.72%>				
合 計 31,939 <31,876>	30,814	1,089	36 (74)	— (63)	合 計 31,939 <31,876>				

(注1) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。  
(注2) 総与信＝貸出金＋支払承諾見返＋銀行保証付私募債＋外国為替＋貸出金に準ずる仮払金＋未収利息  
(注3) 自己査定結果の分類は引当後の計数で、( )内は分類額に対する引当金であります。  
(注4) 保全率：(担保・保証による保全額＋引当額)÷債権区分毎の金額  
(注5) 当行は部分直接償却を行っておりませんが、実施した場合の計数を〈 〉内に記載しております。

## (8) 業種別貸出金の残高

## 三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月末	2025年3月末比	2025年3月末
	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,146,616	109,411
製造業	270,424	8,635	261,789
農業, 林業	5,108	460	4,648
漁業	1,481	△ 55	1,536
鉱業, 採石業, 砂利採取業	3,374	△ 386	3,760
建設業	155,402	3,239	152,163
電気・ガス・熱供給・水道業	145,545	2,740	142,805
情報通信業	23,544	5,966	17,578
運輸業, 郵便業	119,554	8,249	111,305
卸売業, 小売業	248,938	6,241	242,697
金融業, 保険業	182,196	△ 1,570	183,766
不動産業, 物品賃貸業	715,150	33,837	681,313
各種サービス業	273,416	19,438	253,978
地方公共団体	88,333	3,466	84,867
その他	914,146	19,152	894,994

## IV. 有価証券の評価損益

## (1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

## (2) 評価損益

## ①三十三フィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2026年3月末				2025年3月末			
	評価損益	2025年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—	
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	
その他有価証券(注)	18,425	21,998	66,829	48,403	△ 3,573	38,025	41,598	
株式	61,437	25,867	61,828	391	35,570	36,040	469	
債券	△ 40,469	△ 6,843	3	40,473	△ 33,626	15	33,642	
その他	△ 2,542	2,975	4,996	7,539	△ 5,517	1,969	7,486	
合計	18,425	21,998	66,829	48,403	△ 3,573	38,025	41,598	
株式	61,437	25,867	61,828	391	35,570	36,040	469	
債券	△ 40,469	△ 6,843	3	40,473	△ 33,626	15	33,642	
その他	△ 2,542	2,975	4,996	7,539	△ 5,517	1,969	7,486	

## ②三十三銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年3月末				2025年3月末			
	評価損益	2025年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—	
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	
その他有価証券(注)	24,962	21,242	72,545	47,583	3,720	44,462	40,741	
株式	67,024	25,021	67,123	98	42,003	42,152	149	
債券	△ 39,828	△ 7,094	6	39,835	△ 32,734	49	32,784	
その他	△ 2,232	3,315	5,416	7,648	△ 5,547	2,260	7,807	
合計	24,962	21,242	72,545	47,583	3,720	44,462	40,741	
株式	67,024	25,021	67,123	98	42,003	42,152	149	
債券	△ 39,828	△ 7,094	6	39,835	△ 32,734	49	32,784	
その他	△ 2,232	3,315	5,416	7,648	△ 5,547	2,260	7,807	

(注) 「その他有価証券」については、時価評価をしておりますので、上記の表は、(連結)貸借対照表価額と取得原価との差額を計上しております。

V. 参考資料

三十三銀行単体 財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
現金預け金	428,157	353,651
現金	41,846	53,419
預け金	386,311	300,231
買入金銭債権	1,667	932
商品有価証券	50	35
商品国債	1	—
商品地方債	49	35
金銭の信託	125	356
有価証券	952,247	987,095
国債	148,634	183,454
地方債	312,419	301,505
社債	161,797	158,470
株式	69,497	92,824
その他の証券	259,899	250,839
貸出金	3,037,205	3,146,616
割引手形	2,733	1,441
手形貸付	25,487	22,408
証書貸付	2,688,054	2,766,116
当座貸越	320,930	356,650
外国為替	6,255	5,863
外国他店預け	6,171	5,790
買入外国為替	26	—
取立外国為替	57	73
その他資産	25,801	26,254
未決済為替貸	170	153
前払費用	264	150
未収収益	3,578	4,424
金融派生商品	10,880	17,686
金融商品等差入担保金	4,002	144
その他の資産	6,905	3,694
有形固定資産	27,256	26,444
建物	11,740	11,857
土地	12,724	12,375
リース資産	500	223
建設仮勘定	258	140
その他の有形固定資産	2,032	1,848
無形固定資産	4,444	5,566
ソフトウェア	3,582	3,652
ソフトウェア仮勘定	703	1,757
その他の無形固定資産	158	156
前払年金費用	3,234	2,876
繰延税金資産	4,801	—
支払承諾見返	14,164	10,167
貸倒引当金	△ 17,389	△ 16,839
資産の部合計	4,488,023	4,549,020

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	3,869,782	3,808,289
当座預金	195,387	193,615
普通預金	2,309,542	2,280,483
貯蓄預金	17,603	16,854
通知預金	12,829	15,584
定期預金	1,300,830	1,266,405
定期積金	12,763	11,708
その他の預金	20,824	23,637
譲渡性預金	73,992	196,855
借入金	285,100	255,700
借入金	285,100	255,700
外国為替	4	—
売渡外国為替	4	—
その他負債	39,724	47,474
未決済為替借	241	220
未払法人税等	2,239	2,379
未払費用	1,912	4,176
前受収益	1,233	1,589
給付補填備金	2	7
金融派生商品	7,764	15,051
金融商品等受入担保金	2,521	5,394
リース債務	540	237
資産除去債務	261	271
その他の負債	23,008	18,145
賞与引当金	936	970
株式給付引当金	208	136
睡眠預金払戻損失引当金	140	88
偶発損失引当金	943	1,004
繰延税金負債	—	2,111
再評価に係る繰延税金負債	1,438	1,426
支払承諾	14,164	10,167
<b>負債の部合計</b>	<b>4,286,434</b>	<b>4,324,224</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	37,461	37,461
資本剰余金	27,986	27,986
資本準備金	15,000	15,000
その他資本剰余金	12,986	12,986
利益剰余金	130,972	139,781
利益準備金	4,846	5,514
その他利益剰余金	126,125	134,267
固定資産圧縮積立金	30	29
別途積立金	71,604	71,604
繰越利益剰余金	54,490	62,633
<b>株主資本合計</b>	<b>196,419</b>	<b>205,229</b>
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>4,145</b>	<b>18,456</b>
繰延ヘッジ損益	△ 4	△ 1
土地再評価差額金	1,028	1,111
<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>5,169</b>	<b>19,566</b>
<b>純資産の部合計</b>	<b>201,588</b>	<b>224,796</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>4,488,023</b>	<b>4,549,020</b>

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
経常収益	60,379	76,228
資金運用収益	39,433	52,389
貸出金利息	31,946	41,944
有価証券利息配当金	6,388	8,621
預け金利息	1,040	1,765
その他の受入利息	57	57
役務取引等収益	14,693	15,440
受入為替手数料	1,865	1,858
その他の役務収益	12,827	13,581
その他業務収益	1,911	1,823
外国為替売買益	272	305
国債等債券償還益	69	54
金融派生商品収益	1,564	1,389
その他の業務収益	4	72
その他経常収益	4,342	6,573
償却債権取立益	0	0
株式等売却益	4,144	6,404
金銭の信託運用益	8	12
その他の経常収益	188	156
経常費用	48,731	59,771
資金調達費用	2,920	9,632
預金利息	2,585	8,366
譲渡性預金利息	131	790
債券貸借取引支払利息	99	115
借用金利息	77	296
金利スワップ支払利息	11	7
その他の支払利息	14	56
役務取引等費用	4,316	4,456
支払為替手数料	245	275
その他の役務費用	4,070	4,180
その他業務費用	3,284	6,030
商品有価証券売却損	0	0
国債等債券売却損	735	5,993
国債等債券償還損	2,531	—
国債等債券償却	16	36
営業経費	35,582	36,976
その他経常費用	2,628	2,674
貸倒引当金繰入額	1,703	1,694
株式等売却損	422	548
株式等償却	36	—
その他の経常費用	466	431
経常利益	11,647	16,456
特別利益	96	227
固定資産処分益	96	227
特別損失	617	479
固定資産処分損	272	310
減損損失	164	169
子会社株式売却損	181	—
税引前当期純利益	11,127	16,204
法人税、住民税及び事業税	3,003	4,032
法人税等調整額	94	△ 60
法人税等合計	3,097	3,971
当期純利益	8,029	12,232